

豊中の未来を描こう！！

発行 2011年 10月

かんばんこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

VOL. 60

ようやく
秋の気配が漂って
きましたね。

豊中市議会議員
無所属・未来派



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆9月議会の個人質問報告◆

①再任用職員制度について

Q. 再任用職員の数、給与体系、業務内容は？

市職員として従事してきた経験や知識がそれほど必要ないと思われる業務は、給与の見直し、外部委託などを検討すべきではないか？

A. 再任用職員数は444名、一人あたりの平均年収は287万9348円(社会保険料を含めると330万6974円)。あらためて現在の再任用職域・業務について、様々な視点から見直し、検証する必要があると考えている。

②(仮称)災害対策・被災地復興支援基金の創設について

Q. 豊中市として(仮称)災害対策・被災地復興支援基金を創設するべきでは？

A. これまで市民からは寄付を募り、日赤を通じ義援金として被災地に送られた。一方、被災地や市内へ避難された方々の状況やニーズに対応した、豊中市独自の支援を行うため、「とよなかローズ基金」を市社会福祉協議会に設け管理を行い、団体・企業などから寄付を募ってきた。今後、発生する不測の事態に備え、あらかじめ財源を確保しておく必要性は認識しており、市の財政状況を踏まえ、市独自の基金設置も含め対応のあり方を検討する。

③使用済み投票用紙のリサイクルについて

Q. 豊中市における使用済み投票用紙の処理方法と処理費用は？他の自治体で取組んでいる使用済み投票用紙のリサイクルを豊中市でも実施するべきでは？

A. 現在、投票用紙は10キロ60円で焼却処分しており、1選挙あたり、約2500円の処理費用となっている。資源化する量と手間・費用対効果など様々な課題があるが、ごみの減量、資源化を推進する観点から、関係部局等と連携を図り、資源化に向けて検討していく。



◆個人質問の詳細と神原の見解◆

①再任用職員制度について

私は全ての業務において再任用職員の活用が不相当だとは思いません。一方、本当に定年退職前の知識・経験・技術・技能等が必要なのか疑問のある業務がたくさんあります。例えば、運転手、学校用務員、自転車保管所管理員などは必ずしも市職員としての経験、ノウハウは要りません。現在の再任用職員(444人)にかかる費用が約14億6800万円にものぼり、それが市民の税金で賄われていること、一方で、再任用職員とほぼ同じ業務をしているシルバー人材センターの方々は時給約810円、再任用職員の平均給与の1/3程度で働いていることに対し、市民の方々が到底納得するとは思えません。現在の再任用職員の従事している業務が本当にその人にしかできない仕事なのか、業務内容に見合った給与体系になっているのかを厳格に精査し、外部・民間委託を進めるなど大幅な見直しを行うべきではないでしょうか。



②(仮称)災害対策・被災地復興支援基金の創設について

市に基金が設置されていると、単発的、短期的な募金だけでなく、幅広く災害対策、被災地支援に関心、思いを寄せられる方からの寄付が受けられるのではないかと思います。阪神淡路大震災の際は、財政調整基金が百億円近くあり、豊中市の災害復興や被災された市民の生活支援として、緊急的な支援金の財源として活用することができましたが、現在、財政調整基金は約7億円しかなく、いざという時に活用できる資金が非常に乏しい状況です。備えがあっても万全でなく、想定外のことが起こるのが自然災害だということを今回の大震災からも痛感させられたわけです。財政状況の厳しい今だからこそ余計に、有事の時に活用できる資金を市としてだけでなく、幅広く市民にも理解、協力を得ながら集め、貯めておくために基金を創設すべきと考えます。



③使用済み投票用紙のリサイクルについて

リサイクルにはある程度まとまった量の投票用紙が必要とのことなので、既に実施している大阪市に合同で実施することを打診してはどうかと考えます。実際、三重県では、いくつかの市が合同で実施され、東京都でもいくつかの区が合同で行っています。また、私は、豊中市のごみの処理方法が、非効率かつ高コスト体質であり、豊中市が行っているごみの資源化、リサイクルは不完全だと思っています。しかし、豊中市が本当にごみの減量、資源化を進めるといのであれば、他の自治体でリサイクル出来ているものを、何にも考えず焼却処理することは改めるべきではないかと思います。低コストかつ、分別もする必要のない焼却処分が相応しいと考えられるのであれば、全てのごみに対してそういう政策をとるべきで、本当にごみの減量、資源化を進めるといならば、中途半端にごみの減量、資源化を主張し、実施するのではなく、リサイクル出来るものは出来る限りリサイクルするという徹底した姿勢を示すべきです。



神原 宏一郎の活動報告 2011年6月1日～9月30日 (抜粋) ※印は公務

日々の活動についての詳細は神原 宏一郎 ホームページの日記をご覧ください!
http://www.geocities.jp/positive_square/diary.html

2011年6月

- 5日 まちづくり協議会そね 21 総会
- 9日 行政課題セミナー
- 11日 6.11 脱原発世界同日アクション～原発いらん!関西行動
- 14日 私立幼稚園 PTA 連合大会 ※
議会報編集委員会 ※
- 15日 豊中市立熊野田小学校運動会見学
- 16日 議会棟壁面緑化事業ゴーヤ苗付け
- 18日 第16回市政報告会
ふれあいサロン
- 21日 NPO 法人豊中環境会議アジェンダ 21
講演会・合同総会
- 22日 豊中市伊丹市クリーンランド議会 ※
- 24日 原発に関する勉強会
- 26日 うえの歩こう会
- 28日 被災地ボランティア 岩手県大槌町
- 29日 被災地ボランティア 岩手県釜石市
- 30日 被災地ボランティア 岩手県遠野市



2011年7月

- 1日 福祉の店「なかま」10周年記念セミナー
大阪法務局役職加算分供託
- 2日 講演会「災害と女性～備えあれば憂いなし!
防災は日常から始まる」
- 4日 原田給食センター見学
- 6日 ごみ問題学習会
- 9日 東日本大震災支援バザー
- 10日 CIL 豊中市民講座
- 11日 文教常任委員会視察 横浜市 ※
- 12日 文教常任委員会視察 平塚市 ※
- 15日 豊中市伊丹市クリーンランド議会勉強会
- 16日 うえの歩こう会
- 20日 「手塚治虫文庫」岡町図書館見学
「手塚治虫記念館所蔵カラー版画展」見学
- 21日 近畿市民派議員交流・学習会
- 23日 桜塚商店街「ちびっこ天国」
- 24日 「芝生で集おう～元気いっぱい笑顔いっぱいゆたかの輪」
- 27日 関西電力との意見交換会
- 28日 7月臨時会 ※
「未来とよなか」(神原所属会派)街頭演説
- 30日 「キッズフェスタ 2011」
- 31日 シドニー・IBA 大阪親善交流会



2011年8月

- 1日 (仮称)豊中市子ども健やか育み条例懇話会傍聴
- 3日 「豊中インキュベーションセンター」見学
- 5日 関西若手議員の会政策部会勉強会
- 6日 豊中まつり ごみ分別ボランティア
- 7日 「身のまわりの電磁波問題:放射能から電磁波まで」
豊中まつり ごみ分別ボランティア
- 12日 「豊中・サンマテオ姉妹都市交流式典」 ※
議会報編集委員会 ※
- 17日 関西若手議員の会政策勉強会
- 18日 中央公民館特別収蔵庫見学
- 19日 上野まつり準備
子育て支援センター「ほっぺ」
第4回豊中平和演劇祭
- 20日 上野まつり
- 21日 上野まつり後片付け
教育講演会「子宮頸がんワクチンって
本当に大丈夫?」
- 23日 枚方市立第3中学校見学
- 25日 豊中市伊丹市クリーンランド議会視察 姫路市 ※
- 29日 「東日本大震災今、私たちにできること」講座
- 31日 議会運営委員会傍聴
「関西の空港を考える会」勉強会



2011年9月

- 1日 防災対策調査特別委員会(神原在籍) ※
- 2日 空港問題調査特別委員会 傍聴 ※
特定非営利法人
豊中市障害者就労雇用支援センター訪問
- 5日 電力入札導入研修会
- 6日 NPO 法人ハニー・ビー訪問・見学
- 7日 9月定例会 本会議 ※
- 9日 文教常任委員会(神原所属) ※
- 12日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
(仮称)豊中市子ども健やか育み条例懇話会傍聴
- 13日 建設水道常任委員会 傍聴 ※
- 14日 総務常任委員会 傍聴 ※
- 17日 「放射線被爆・子どもへの影響」勉強会
敬老の集い
- 18日 インターン9期生主催勉強会
- 19日 うえの歩こう会
- 20日 2010年度決算(教育委員会関連事業)勉強会
- 22日 2010年度決算(子ども未来部関連事業)勉強会
- 25日 インターン生最終報告会
- 27日 9月定例会 本会議(神原宏一郎個人質問) ※
「未来とよなか」(神原所属会派)街頭演説
- 28日 9月定例会 本会議 ※
- 29日 9月定例会 本会議 ※



◆ どうなる中学校給食?? ~今後のスケジュール~

つながり通信9月号で、中学校給食に関する私見や現在の豊中市の学校給食を取り巻く現状について記載しました。先月の文教常任委員会での審議内容を交え、続報を記載したいと思います。

文教常任委員会にて

Q. 中学校給食のあり方について検討を行うようですが、今後のスケジュールは？

A. 中学校給食のあり方について、10月～11月に、小中学校の児童・生徒・保護者・教職員を対象に約1000件の抽出アンケートを実施予定。同時に、学識経験者・学校関係者・保護者代表などからなる中学校給食懇話会を設置。12月に中間まとめ、3月に最終提言を頂き、本年度中に中学校の給食について方針を固める。



・中学校給食を導入すべきか否か、実施するならば、どのような形で実施するのかなど議論や検討、調査する時間があまりに少なすぎます。子どもたちや保護者のニーズがたった1000件のアンケート調査で把握できるはずがありません。

・小学校給食センターと同様に給食センターを建設する場合、建設費が約35億円、維持管理費が約5億円必要となること、毎年、小学校給食で膨大な量の食べ残しが発生していることなど、課題や問題点もきちんと市民に伝えるべき。

・場合によっては莫大な税金負担、将来世代への大きなツケや負担の押しつけに繋がる可能性、行政の肥大化を招く可能性があることを意識・認識して議論をするべき！！

インフォメーション

第17回市政報告会

日時: 10月15日(土)

午前10時～12時

場所: 堀田会館2階第一料理教室
(阪急バス豊中高校前から徒歩3分)

参加費: 無料

主催: 前向きひろば

お問合わせは 06-6854-5664 まで

今ある問題や課題、将来の不安、素朴な疑問などなど、参加者みんなで情報共有・意見交換出来ればと思っています。

気軽にご参加下さい！！

収支報告

2011年6月～9月分

収入	
議員報酬	¥2,604,000
期末手当(注1)	¥1,461,150
合計	¥3,651,600
支出	
所得税	¥450,830
議員団費	¥12,900
事務所へ	¥1,200,000
供託金	¥241,875
生活費(注2)	¥1,745,995
合計	¥3,651,600

(注1) ¥680,000 × 1.2 × 1.975

(注2) 住民税・国保料・国民年金等の支払い分含む

(注3) イベント参加料

(注4) 勉強会参加費

前向きひろば 2011年6月～9月分

収入	
前月繰越残高	¥1,886,532
神原宏一郎議員報酬より	¥1,200,000
その他(注1)	¥290,000
合計(1)	¥3,376,532
支出	
家屋費(イベント会場含)	¥296,220
光熱費	¥18,923
通信費	¥40,312
印刷費	¥147,300
備品費	¥721
消耗品費	¥25,495
交通費	¥2,230
人件費	¥554,000
その他(注2)	¥130,962
合計(2)	¥1,216,163
次月繰越(1)-(2)	¥2,160,369

発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

